

第318回: 緋色の研究

個人的嗜好の話題で恐縮だが、ボクは食べ物と女性には寛大だが、お酒には一寸うるさい。いまの時期、自宅でビールはサッポロの琥珀エビスしか飲まないし、発泡酒に至っては論外だ。ウイスキーもボウモアやラフロイグ等のシングル・モルトウイスキーしか飲まない。でも、サントリー「角」ハイボールだけは飲んででもいいかなと思っている。むかし東北沢の行きつけの小料理屋で井川遥さんを見かけたとき、その沈魚落雁、羞月閉花に仰天し卒倒しそうになった。だから角ハイだけは例外だ。

ボクの弟も和洋の酒にはこだわりが強く、ワインは赤、しかもボルドーやブルゴーニュのフルボディしか飲まないし、発泡酒も飲まない。しかし、サントリーの「金麦」だけは、飲んでよいと云う。むろん金麦のCMに登場する檀れいさんのファンだからだ。なんと節操のない男かと思ったが、わが方にも角ハイの弱みがあるから痛み分けた。因みにわが一族とサントリーは何の関係もない。

さて筆者が籍を置く東洋証券では、本年12月に創業100周年を迎えるにあたり、いま檀れいさんを起用したテレビCMを流している。「はじめまして、100周年・・・」とほほ笑む檀さんのお召し物は深みのある赤い和服、よく見ると当社のシンボル鶴の柄が生地に染め上げられている。そして檀さんの背景は五羽の鶴が大きな太陽を横切る構図。全体が赤っぽい画像だが、一言で赤色と云っても緋色、クリムゾン、ワインレッド等いろいろあり、社内の担当者によると、あの赤は深緋色だそうだが、筆者には太陽が緋色、和服は茜色に見える。手前味噌で恐縮だが、なかなか鋭いデザインのCMであり、ぜひ諸賢のご高覧を賜りたい。

CMの制作者に聞いたわけではないが、この太陽が日の丸＝ジャパンをイメージしているのは云うまでもない。中国株のパイオニアであり、最近では米国株や、タイ王国株式にも注力する当社だが、拠って立つ本業は日本株の取引にある。となりの中国が奇跡の大成長を30年も続け、13億の中国人がマンセー！と欣喜雀躍するなか、日本経済は長らく冴えない状況が続いてきた。

第二次安倍政権が誕生し、アベノミクス効果により、企業業績が改善し、日本経済もこれで上向くかと思われたその矢先、強引な舵取りを続けてきた中国経済が遂に大きな調整期に入り、このチャイナショックと、サウジ、イラン、シリア、イラク、トルコ等を巡る中東の地政学リスクにより、日本経済は上下左右に大きく揺れている。中東にある程度の安定が戻り、中国も多少は元気を取り戻してくれないことには、日本の本格的な景気回復は難しいだろうが、資源価格の下落を、世界の混乱要因としてだけでなく、大きなチャンスと捉え、これを機に曾てのライジングサン勢を取り戻してほしいものだ。

もちろん、日本が克服すべき問題点は多い。企業に限って言えば、ヒト・モノ・カネの経営資源のなかで、最大の問題点はヒトの教育にある。企業における若年層の知的水準の低下と、中年層のマネジメント能力の欠如は極めて深刻な問題だ。もちろん、日本にも優秀な若手人材は少なくないが、そんな人材が一部の産業や部門に偏在する傾向は、国の政策によって修正する必要がある。

当社の創立者は、戦前から戦後を通じ、当時株屋の小僧さんと呼ばれていた若手社員に、私費を投じて高等教育を受けさせたという。大変立派なことだが、中小企業に過ぎなかった往時の当社に優秀な人材を

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3



確保する実力はなく、創業者は長期的視野から乏しい資金のなかで、教育投資を決断したのだろう。

話を赤い日の丸に戻そう。日本の長い歴史のなかで、力強さと正義を表わすカラーといえば、赤色である。日の丸は聖徳太子の「日出るところの天子」にも縁があるし、京の五条の橋の上で、弁慶の薙刀をひらりと躲した牛若丸が、橋の欄に立ってかざした扇の模様も日の丸であった。

今年のNHK大河ドラマは「真田丸」が既に始まっており、来年は柴崎コウ主演の「女城主 直虎」に決まった。真田信繁は大坂夏の陣で、武田家に由来する「赤備え」の部隊を率いて奮戦し、徳川家康を土壇場まで追い詰めた名将だ。彼の死をもって戦国時代は終わる。子供のころは猿飛佐助や霧隠才蔵、三好清海入道たちが活躍する真田十勇士に夢中になったものだが、彼らは架空の人物だからNHKには登場しないだろう。真田の赤備えのルーツは武田の武将・山県昌景が緋色の甲冑を纏った騎馬軍団を率いたことに由来する。長篠の戦で武田家が滅亡すると、家康はその赤備え軍団を召し抱え、井伊直政の下で徳川の最強部隊として常に先陣で起用した。「女城主 直虎」は、「井伊の赤鬼」と恐れられた、井伊直政の養母の物語である。そんなわけでNHK大河ドラマは奇しくも二年連続で赤備えの物語となる。因みに徳川家康は生涯に二度、赤備えに殺されそうになる。若いころ武田信玄に挑戦した織田・徳川連合軍は、三方が原で武田軍団により粉砕され、家康は馬上で脱糞しながら必死に逃げまわった。それから約40年後、ほとんど天下を手に入れていた家康は、負けるはずがない大坂夏の陣で、真田信繁率いる赤備えに不意を突かれ、もう少しで首級を上げられそうになる。赤色は最強のカラーだが、徳川家康にとっては鬼門であったようだ。

中国をはじめとする社会主義国にとって赤は革命の色である。中国、北朝鮮、ベトナム、キューバの国旗に共通するのは「赤色」と「星」だ。時代が変わり現存の社会主義国は四か国のみとなった。彼らの敗北は明らかだ。中国は「社会主義市場経済」というロジックで、社会主義を死守しようとしているが、そろそろ決着をつけないと、人権や戸籍、規制緩和等の問題が、今後ますます中国経済の足を縛ることになるだろう。

中国語でレッドは「赤」でもよく、「赤眉の乱」、「(関羽の愛馬)赤兔馬」、「赤字」等の用例もあるが、通常は、「紅巾の乱」のように「紅」と呼ぶことが多い。赤には「むきだし」という意味もあり、中国の地域医療に貢献したことで有名な「赤脚医生」とは、正規の医療教育を受けず、農業に従事しつつ治療に当たる「裸足の医者」を指す。アカい共産主義者の医者だと解釈したら赤っ恥を搔く。(了)

文中の見解は全て筆者の個人的意見である。

平成28年1月14日

筆者プロフィール

杉野光男

東洋証券株式会社 主席エコノミスト

一橋大学商学部卒、三菱信託銀行(現三菱UFJ信託銀行)入社、上海華東師範大学へ留学

同行北京駐在員、上海駐在員事務所長、理事中国担当部長を経て、2007年より現職

著書 日本の常識は中国の非常識(時事通信社)、中国ビジネス笑劇場(光文社)等

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号

日本証券業協会 加入

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

① 株式の手数料等およびリスクについて

- ・ 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。
- ・ 外国株式等の売買取引には、売買金額 (現地における約定代金) に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 債券の手数料等およびリスクについて

- ・ 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

- ・ 投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

④ 株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- ・ 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- ・ 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.320% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

3/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 TEL03-5117-1040